



## 狂犬病予防注射は必要？

### 世界で3万人死亡、必ず接種を

**問** 狂犬病予防接種のはがきが来ました。日本では狂犬病の発生はないと聞きますが、予防接種は必要ですか？

**答** 狂犬病はほとんどの哺乳類が感染する病気です。しかも発症までは、狂犬病にかかっているかどうかを検査する方法がありません。発症した場合の治療法はなく、発熱などの症状から重篤な脳炎を起こし、ほぼ確実に死亡します。

確かに日本では、犬の狂犬病は1956年を最後に発生していません。世界に190余りある国のうち、WHO（世界保健機関）が「狂犬病リスク<sup>ゼロ</sup>0」と発表している国は日本とニュージーランドだけです。しかし、2020年には海外から日本に渡航した人が狂犬病を発症して亡くなっています。

そして、世界では毎年3万人を超える人が発症して亡くなっているのも事実です。

狂犬病の恐怖のない環境を今後も維持していくには予防しかありません。

13年、台湾で52年ぶりに犬が狂犬病を発症しました。野生動物から感染したと考えられ、すぐ隣の山に住む野生動物からいつ狂犬病が発生してもおかしくないということを知りました。これを教訓に、皆

さんのペット、さらには大切な人を狂犬病から守るために、忘れずに予防接種を受けましょう。

（勝亦 智徳・県獣医師会会員）

<月1回掲載します>

ペットに関する素朴な疑問や健康、飼い方についての質問をお寄せください。〒422-8670 静岡新聞社編集局「ペット質問箱」係へ。Eメール<seikatsuhoudou@shizuokaonline.com>や、右のQRコードで投稿フォームからも送信できます。全てにはお答えできず、直接回答もしかねますがご了承ください。

